

SOPHIA

エ・コ・ノ・ミ・ア・ン (仮称)

# ECONOMYMAN

上智大学経済学部同窓会 会報

## Vol. 1 創刊号

- 発行日 平成2年5月8日
- 発行 上智大学経済学部同窓会  
千代田区紀尾井町7-1  
上智ソフィア会内
- 編集 広報委員会
- 印刷 利根川印刷株式会社

### われら経済学部卒七千五百余名!

#### 経済学部同窓会発足

経済学部同窓会・創立総会が平成元年十一月四日(土)午後三時から、十号館講堂で卒業生、関係者およそ五百人出席のもと開かれた。

氏昭38年卒が本同窓会設立の主旨を説明、「母校の社会的評価の高まる中」、「学部間の相互交流と結束」の必要性を強調したあとで、議長団を選出し、会則、事業計画案、予算案を承認した。

役員選出では、会長に伍堂光雄氏(昭32年卒、日本高速通信常務取締役)、副会長に川野克美氏(昭33年卒、埼玉銀行常務取締役)と三好登氏(昭36年卒、三菱石油取締役)をそれぞれ選出承認した。

## 上智大学経済学部同窓会創立祝



渡辺前ソフィア会会長(昭15年卒)の乾杯で始まった祝賀パーティー(上)と卒業生でうまった総会会場(下)



会長に選出された伍堂光雄氏は「経済学部創立七十五周年記念の参加者の有志が発起人になって準備が進められ、ようやく同窓会が創立されることになった」、「皆さまの協力をお願いします」とあいさつした。このあと卒業生を代表して、大先輩の青山高志氏(昭7年卒)がユーモアを交えながら祝辞で「同じ目的をもった者の集まりは非常に楽しい。経済学部の卒業生も海外で広く活躍しており、日本でもまた世界でも交流を深めるよう今後の発展に期待する」と述べた。引き続き第二部では、グレゴリー・クラーク教授が「日本の経済と日本の文化」と題して講演。第三部は、会場をカフェテリアに移して祝賀会を行い、各関係者よりあいさつをいただき、なごやかな歓談のうち午後七時三十分閉会した。



### 個人的且つ国際性豊かな活動を!

会長 伍堂光雄

この度、上智大学経済学部同窓会会長の大役を仰せつかりました伍堂でございます。

はなはだ力不足ではございますが、70年に亘る上智大学経済学部の伝統を守り、大先輩、同輩後輩のご期待に沿うべく微力ながら努力いたす所存でございます。

この同窓会は、去年(昭和六十三年)の経済学部75周年記念行事の折に、出席者全員によって提案がなされ、全員が発起人となりまして設立に向けて進んでまいりました。特に実行委員28名、かなりの時間を費やしまして、本日ここに設立の運びになりました。まさに念願の経済学部の同窓会が発足の運びとなり、本日に同慶の至りでございます。

長年に亘りましてその設立の意を強くお持ちいただきました大先輩諸兄には大変お待たせ申し上げました。ようやく設立の運びとなりましたのも大先輩諸兄の熱意の賜だと思ひ感謝申し上げる次第でございます。

私は昭和32年卒ということで、まだまだ若僧の部類だと思っております。先般ソフィア会のご努力で発行された名簿では私の卒業年次はかなり前の部分にございまして、いかに多くの後輩が社会に巣立っていたかということもものがたっており、感慨を新たにいたしました。

かようなわけで、この同窓会の当面の運営につきましては、

30年代卒を中心に、40年、50年代卒業の後輩のご協力を得まして推進して行くこといたしました。何分、本日スタートしたばかりでございます。しばらくは、試行錯誤で運営せざるを得ないと思っておりますので、今後共大先輩諸兄のご助言ご支援を賜ると共に、大学当局、及びソフィア会との連携をとりながら立派な上智大学経済学部の名にふさわしい同窓会として育成強化を図って行きたいと思っております。そして皆様と一緒に同窓生の多様にして個人的且つ国際性豊かな活動を活かし、それが効果的に後輩や現役に刺激を与えまして、上智大学全体の繁栄に寄与すべく最善を尽くさうではございませんか。



これを達成するためには、同窓生全員のご協力をお願い申し上げます。簡単ではございますが、私のご挨拶といたします。

本日はどうもありがとうございます。



# 同窓会報 創刊号発刊に際して

同窓会広報委員長  
目谷昌彦氏(S35経商卒)に伺う

**Q** 学部も75周年を迎えたわけですが、在学中の思い出に就いてお聞かせ下さい。

そうですね、一口に在学中の思い出と言っても、我が青春時代の最も大切な4年間がそこにあつた訳ですから、数限りない思い出があります。私の場合、母校に対する感覚は学友仲間と少々異なっていた様に思います。言うのは、一般的に言つて、大学受験に際しては、数校に亘つて受けるのが常識ですが、私は母校一校だけに絞りました。出身が男子校の暁星高校で、小学校・中学校ともに一貫して暁星で学んだのですが、高校2年の頃から、母校を受験する気持ちが必然的に芽生えていた様です。マリア会とイエズスの違いはあつても、同じカトリック精神の校風・環境の中で学べる、と言うのもさることながら、当時、数ある大学の中で男子校は母校だけ、そして名古屋方面にもう一校男子校がある……と聞かされていて、そんな母校に、格別の魅力を感じていたので、別に女子が嫌いではありませんし、とんでもない！むしろご婦人は大好きな私です。まあそんな訳で、大学2年の時に、将来の母校発展の為のテストケースとして、百合女子短大を卒業した3人の女子学生が3年に編入して来たときは、些かショックを覚えたものでした。尤も、その中の一人、旧姓・森谷方子さんは、その後、在学中にとつても親しくお付き合いをさせて頂き、以後今日に至るまで、森谷家のお母様やお姉様、弟さんには家族ぐるみで格別のご交誼を頂いているのです。

**Q** ところで、今後、会員相互のつながりを保つ上で、会報の持つ意義はとも大きく、思いはありますが、どの様な方針で毎号を刊行させるのかお聞かせ下さい。

兎にも角にも、先ず第1号を発刊する事に広報委員会の全員が奔走して下さるので、今はその事で頭が一杯です。つまり、昨年、75周年を期に経済学部同窓会が発足し、同時に四大委員会の一つとして、広報委員会が設立された訳です。そして同窓会発足の経緯から当日のセレモニーの一部始終の模様、又、記念すべき行事の写真集め、etc. 広報委員に任命された委員一人一人のたゆまぬ努力が結集し、今やあと一歩、と言うところで創刊号が発刊されるやうにしています。広報委員長として、誠に喜びに堪えない事は言うまでもありません。特に原稿の殆んどを作成してくれた松野秀朗さん、同窓役員会にも度々出席し、全体の動きをよく把握してくれた飯田孝之さんを、はじめとして、委員会を強力にサポートし、その運営の原動力となつて協力を惜しまない権田哲也さん、そして会合の都度、次元の高い発想を充分に提供してくれた委員の皆さん……本当にアリガトウ！



又、印刷のノウハウを専門的にアドバイスしてくれた諏訪部孝道さんにも絶大な感謝をしなければなりません。それにしても、うちの委員「長」は一体何をしてくれましたのか？……と聞きたくありません。それ程、委員が一丸となりここまで参りました。これは編集後記として、その

**名刺交換会開催のお知らせ**  
本同窓会では、来る5月27日に開催される「オールソフイアン」の集いを機に、同窓会員の交流を目的とした名刺交換会を開催致します。当日は数多くの会員のご参加を頂き、楽しい会にしたいと考えております。学部卒業生であればご参加でも構いませんので、皆様お誘い合わせの上、お気軽にお来下さい。

◇日時…5月27日(日) 13:00～15:00  
◇場所…上智会館 4F 第3会議室

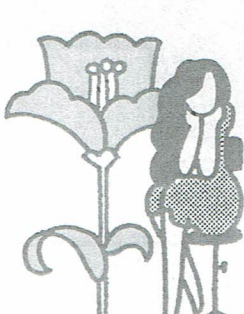
経過を皆さんにお伝えしている訳ですが、事実この様な状態です。これからの方針を今ここで考える余裕はありません。しかし、一つだけハッキリ言える事は、うちの委員にはそれぞれのバイタリティーがあり、すから、次号からは更にキメの細かい、目指すところに更に近かつた会報が準備されるのではないかと……と言う自信と自負があります。

**会報タイトル募集!**  
編集部では同窓会報の正式名称を募集しております。これぞ上智大学経済学部同窓会を象徴するにふさわしいと思われるネーミングをふるってご応募下さい。会報制作協力基金振込用紙の備考欄に記入して頂きたいと思っております。ご応募は誠にありがとうございます。(〆切…平成29年6月末日、採用された方にはささやかながら記念品を進呈致します。)

**編集スタッフ募集!**  
当同窓会報編集部では、編集スタッフを募集しております。現在、仕事の合間をぬって5名の経済学部OBが編集活動を行っておりますが、編集に興味のある方はどなたでもOK、ご一報下さい！特にこれからは女性の感性をふるに活用した企画・構成を考えておりますので、女性の方は大歓迎です。皆様の積極的参加を心からお待ちしております。

**第2回経済学部同窓会総会のお知らせ(10月20日)**  
青葉の候、会員の皆様にはご清栄のこととお慶び申し上げます。本年度の同窓会総会は次の要領で開催されるはこびとなり、お忙しいこととは存じますが、お誘い合わせの上、多数御参加下さいますよう御案内申し上げます。

◇日時…10月20日(出) 場所…10号館講堂  
◇ゲストスピーカー 澄田智氏(前日本銀行総裁)  
◇レセプション・カフェテリアにて(尚、詳細は追ってご案内申し上げます。)



現代社会に於いて、タイムスリップして、もし当時の母校と同じ雰囲気のあるとすれば、私は即座にもう一度入学したいですネ……。それほど魅力のある、懐かしい思い出です。

また、多少自画自賛のところがあるかも知れませんが、会報を読む側としても、そんな事を考えながらお読み頂ければ、大きな絆が出来るのではないのでしょうか？

又、皆さんのご意見も多に歓迎致しますので、機会ある毎に、是非投稿して頂き度いと思

編集後記として、その

**HIROYA**  
メキシコ国籍、アメリカ育ち。先見人間ご指定銘柄、コロナビール。

**Corona Extra**

ライムを入れて  
ラッパ飲み

MEXICAN BEER  
**コロナエキストラ**

輸入総代理店  
**廣屋**

東京都中央区日本橋小町2-2  
〒103 PHONE 03(667)7091

内容量355ml 希望小売価格 ¥330(消費税込み価格)  
飲酒は20歳を過ぎてから

**ささやかかれていた、コロナです。**

MEMO  
'90.10.20  
上智集会!!



ソフィア会会長と新同窓会会長を中心に  
交流の輪をつなぐ。



会場1

# 五百名が参 大盛況の内に、創立総会

経済学部同窓会創立総会・祝賀会が11月4日(土)母校  
卒業生・関係者およそ5百名出席のもと

なつかしい顔・顔・顔。



第二部として比較文化学部のグレゴリー・クラーク教授が「日本の経済と日本の文化」と題して記念講演。尚、全文を会報第2号に掲載の予定です。

皆様おめでとうございます。  
昨年経済学部は75周年を迎え、  
考えてみますと既に7千  
5百名以上の学部卒学生を世に  
送り出しております。きつと、  
「そろそろOB会が出来ても…」  
という気持ちの皆様の中に  
あったと思いますが、まさに  
今日その日を迎えることができ  
たことの喜びは大変大きいわけ  
でございます。

上智の卒業生は、人柄と実力が  
伴っている。持味を生かして…



あちこちで、旧友たちがかたまりだすと  
記念撮影をせがむ…楽しいひと時。

どこもなつかしい昔ばなしで  
いっぱい—。



国際感覚、特に世界の中にある  
日本の立場を大切にぜひ活躍を



本日、上智大学経済学部同窓  
会の発会式を迎えることができ、  
大変喜ばしく思っております。  
私、昨日まで政府の投資ミッシ  
ョンの団長でカナダに10日間ば  
かり行って参りましたが、行く  
先々で上智の卒業生が活躍され  
ているのを見かけました。トロ  
ントの領事館、オタワの日本大  
使館にも卒業生がいらっしやい  
ましたし、トロントではソフィ  
ア会の集りに招待され、30人の  
ソフィアンにもお会いしました。  
まさに国内・国外の社会の各  
層で多くの方が活躍されており  
本場に頼もしい次第です。私共  
が社会に出た頃は、会社や取引  
先に先輩・仲間がいるというこ  
とは殆どなかったわけですから  
まさに隔世の感がございます。  
今後共経済学部ひいてはソフィ  
ア会の発展という意味でもま  
ますこの会が飛躍していくこと  
を心から祈っております。

学部長 佐藤真一

ソフィア会会長 諸橋晋六

## 食文化のトータルマーケティングカンパニー。



1939年、カーネルサンダースの手によって誕生して以来  
いつの時代でも愛され続けてきたケンタッキーフライドチキン。  
そのおいしさは、今でも、何ひとつ変わることがありません。  
でも、その一方で、ケンタッキーという企業は絶えず  
新しく変わっていきようとしています。  
時代のニーズをすばやく感知する高度な情報システムの導入、  
プランを確実に推進していく幅広いネットワークの構築、  
そしてなによりその原動力となるフレッシュな人材の活用。  
これら3つの力を統合したさらに大きなエネルギーが、  
時代を未来をつかまえていく。  
それが、私たちのトータルマーケティングであり、  
これからの企業戦略なのです。  
変わらない伝統のおいしさを守りながら、  
アグレッシブに変貌し成長するエクセレントカンパニー、  
これからのケンタッキーフライドチキンです。



20th ANNIVERSARY  
1939年、カーネルサンダースが創業して、1959年、  
日本にケンタッキーフライドチキンが誕生して、20年。  
これからも、カーネルの伝統の味と「チキン」の心を  
大切に守り続けよう。

KFCブランド「ハーベスト」ハヤシ

江戸前  
しょうゆです。  
本膳



口座番号	百	十	万	千	百	十	番	金	千	百	十	万	千	百	十	円
0	0	1	5	0	8	5	3	7	5	5	9					

口座記号番号	0	0	1	5	0	8	通商払込 料金加入 者負担
	百	十	万	千	百	十	番
	5	3	7	5	5	9	

加入者名	上智大学経鷲会		料	金	特殊 取扱	
通	* 1. 会費 (年間) 3,000 円		下記記入情報を個人情報保護法に基づいて、経鷲会の目的のみに利用させていただきます。尚、拒否する会員の方は、下記の□に×印を記入してください。 □：拒否します			
信	2. 30周年記念祝賀会参加費 5,500 円					
欄	3. 寄付金					
	○研究奨励金(1口/2千円) 円					
	○一般寄付金 円					
	合計 円					
	(卒年、学科)	年	学科	(メールアドレス)		

加入者名	上智大学経鷲会		金	千	百	十	万	千	百	十	円
			*								
ご依頼人	おなまえ										
	* 受付局日附印										
料	金										
特殊	取扱										

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押ししてください。  
切り取らないで郵便局にお出しください。

ご依頼人  
おところ (郵便番号 - )  
おなまえ  
(電話番号 - - )  
受付局日附印  
様

裏面の注意事項をお読みください。(私製承認東第 25940 号)  
これより下部には何も記入しないでください。